臺灣日日新報（夕刊）
三月十四日
編輯部一個定價十錢

上海を遠卷きに 支那軍、兵力を增加

占據地に便衣隊を潛入させ

同文書院燒打ちの秘密計畫

【上海十三日發電通】上海を遠卷きにせる支那軍の集中はその後益々增加し松江、嘉興方面には李松山の約九千、李青其他に魯滅平の約七千、上海市長の約一萬、前衛團約一萬あり、之等は漸次眞山方面に移動してゐる。一方劉河鎮（南市龍華等）我が占據地には便衣隊多數潛入し、同文書院燒打の秘密計畫さへ暴露した。尚ほ滬道源の一箇師半も松江方面に進出しつつあり、徐庭瑤の四師、蔣鼎文の九師も浙江省に集中したと言はる

福山方面には永久的陣地

厚東○團に對し攻勢を示す

【上海十三日發電通】大倉の敵は福山、許浦鎮方面に後退し、永久的陣地を築いてゐるが、大倉には尚ほ敵五百殘留し我が厚東○團前線に對し攻勢を示し、敵斥候は夜間我に發砲してゐるが、我軍は應戰を避け守備線を整理してゐる

中橋內相を一日 貴族院に登院さす

政府側の議會對策

獨逸の大統領選擧 遣り直しとなる

ヒンデンブルグ現大統領の得票 絕對多數に達せず

（倫敦發）ダイナー（ベルリン）〇日ニ〇ル國際大統領選擧の開票に關し、選擧管理委員會は、ヒンデンブルグ氏が絕對多數に達せず、第二回投票に來る四月十日施行の要であるが、第二回には、ヒトラー氏を擁立するものと見らる

二回投票では 再選確實

【ベルリン十四日發電通】ドイツ政府側では十三日の投票でヒンデンブルグ氏が國際社會新ヒトラー氏に對し顯著な優勢を示したことは、若し第一回投票で過半數を得なければ第二回投票が行はれる筈となつてもその際ヒンデンブルグ氏が擁立される筈を確認するに充分であるとなつてゐる。第一回投票は、安當ならば四月十日に擧行される筈

獨大統領選擧 投票日の混雜

【ベルリン十二日發電通】ドイツ大統領選擧第二日の今日は日曜で、市も小春日和の快晴に惠まれたので、有權者は早朝から投票場へ押しかけ午前九時には可なり混雜した、投票場の光景を彩に目立つた

投票所大警戒

伯林では共產黨驅逐

【ベルリン十三日發電通】ドイツ大統領選擧に際し本日行はれた選擧日に際しヒトラー國粉社會黨はヒンデンブルグ元帥擁護團體とのデマ宣傳を行ひ、國粉黨は、ヒンデンブルグ元帥の敗北を見て投票所は大騷動が行はれ、ベルリンにはイースト、サイドに共產黨の騷擾が起り、數百人の檢挙者を出し、擲石し、負傷者も多數出した。

各候補者の 得票數

【ベルリン十四日發電合】公式發表によればヒンデンブルグ氏は僅かに二萬票餘の差で勝利した。各候補者の得票數は左の如くである

ヒンデンブルグ　二一〇四萬二〇〇〇
ヒットラー　一〇〇萬
テールマン　（共產黨）
チュスチル　ベルヒ　二〇〇萬八〇〇〇

園公參內

【東京十四日發電通】日下侍從長中の西園寺公は本日午後一時十分慶河邸を出で參內し親しく御拜謁の上御政治顧問官に任ぜられ天皇陛下に拜謁の上御陪食の上御下賜に浴した

大集團主義を執り 一村そつくり移民

滿蒙移民問題の大綱

博儀氏の令弟 長春へ急行

學習院の試驗が濟み 歡喜に胸を躍らせつ

外交方針を 列國に通電

謝介石氏の名で 電報料が一萬餘圓

日本語は必須科目

會計檢査 けふから開始

行方檢査官の手で

七年度豫算 勅令で公布

今日迄

排他的教育を 根本的に改善

六億か八億か 滿鐵の增資

滿蒙資源開發のため

寫眞で見る……滿洲新風景（二）

小沼新

酒銘 白菊

出光侍從武官 上海へ向ふ

その日その日

美くしい子供（三）

火の鳥

中村星湖作
吉本雅生畫

百日咳 小兒咳嗽藥
味は蜜の如く 無害——小兒は喜んで服用する
今は百日咳の……流行季！
治療にも——豫防にも 最も効果的
初期に與ふれば、豫防的に良く進行中に與ふれば前表の如く治癒日數を短縮し經過を輕くする
一般感冒性の咳嗽にも勿論良効がある
株式會社 田邊元三郎商店 東京日本橋區本町
一瓶……四八十錢 試用小瓶もあり 藥店にて販賣す
チミツシン

滿洲里に暴動勃發

百名の支那兵が 遂に暴動化す

住民は戸を鎖して警戒

【滿洲里十三日發電通】駐屯支那兵中の不穏分子百名今朝暴動化し内外人を略奪し邦人藤井賢吾(三六)は虐殺され形勢俄に不穏となつた住民は突然の暴動に各戸扉を鎖し戦々兢々としてゐる

トラック三十臺で 多門○團出動

一千の同胞危險のため

【ハルビン十三日發電通】ハルビン東方八里川方面の鮮人一千名危險に瀕すとの報に多門○團○隊は三十臺のトラックで今朝出動敵匪討伐に向つた

鈴木○團が急行

内鮮人保護に當る

【ハルビン十三日發電通】滿洲里の兵變に伴ひチチハル駐屯鈴木○團は一部を同地に急派し居住内鮮人保護に當るべく準備中である

既に平靜となり 出兵の要なし

我軍部當局の談

【ハルビン十三日發電通】我軍部當局は滿洲里の兵變は既に平靜となつてゐるとなり目下の所出兵の要はないと聞く

軍事委員長 就任宣誓式

十四日大禮堂で

【南京十四日發電通】蔣介石は十四日午前中に國民政府大禮堂に於て軍事委員長就任宣誓式を擧行することになつた

南市と市政府 奪取の陰謀發覺

主謀者十一名逮捕

【上海十四日發聯合】南市及び市政府奪取を企図して暴動せんとする大謀叛の主謀者十一名を逮捕した、今朝監獄に附される筈であるが、この一味は東南自治聯盟と称し、その中には江南鉄道局長の兄弟とか商議、殺人犯罪氏等の面目をした者共、殺人日本から雇つた學生等がある

支那側の損害 約十四億元

上海事件の爲め

【上海十四日發聯合】上海事件を發端とつき市社會局その他共同調査によれば十四億元に達した

杭州政府から 抗議を提出

同地飛行に對し

【上海十四日發通】杭州政府は十三日付で本内閣に対し我飛行隊の同地上空飛行に抗議を出した

日本飛行隊は任意に支那の領空を飛行偵察し、爆撃飛行隊、同偵察、田地、練習飛行隊、同偵察を相繰したが、斯は明白に支那主權の侵害である、日本若し此抗議を無視する必要を認むるときは先づ中央政府に宣戦布告をすべし、今後日本機が同様侵犯を行ふときは市政府は當然之を撃墜すべし、個人の損害に對しては後日賠償の責任を負保す

上海の戒嚴令 當分繼續

近く開店の動 告的布告

【上海十三日發電通】共同租界警察長ファセンダン氏は十三日左の如く語つた

租界の治安は回復されたが、まだ危險なので戒嚴令は取消さ

汚名を著せ 巡査を不法監禁

本島人博徒夫婦が 白晝島都の中央で

臺北市の中央で、しかも白晝正服を著けたお巡査さんが本島人博徒夫婦から殴打で不法監禁されたといふ驚くべき事實が起つた、十三日午前十時四十五分頃北門清水派出所主任巡査が自動車運轉手殴人事件

取調べ——中支北亜市大稻埕二の一五四紫水氏(三)が出頭し「太平町三の八郭茶氏(福茶?)といふ自分の妹が、たつた今太平町派出所勤務の某本島人巡査(既婚)と姦通の現場を妹の夫である郭茶氏(?)に發見され、その巡査と妹は警室に押しこめ外部から鍵を下ろして監禁されてゐる」と訴へ出た、清水警部は某巡査の平服姿の行動からして、姦通さは信じられないが、兎くも調査が監禁されてゐるといふことは警官職務の神聖目に關する重大問題なので、直ちに神聖職務の神聖を期すべく、警部補を派遣して現場に急行、郭茶氏方の周囲をとりまく野次馬の面をおいて部屋に直ちに警官及び警部補、水本等に派出所へ出頭すべし命じたが同人らは之を信じないのみならず、三日も早朝派出所の小使をやつて出頭を強要したが、臨機応変として應ぜぬため、午前八時頃同巡査自身警官方に赴き、派出所への同行を求めたところ、警官は一体は時間なんか打つた覚えはないからいやだ」と強情をのこして、茶氏とともに警官に入つたので、同巡査が後を追つかけ同警官に入るや否や、妻の郭茶は突然背後から同巡査の首ッ玉にとびかかり同時に夫茶氏らも前から組みつき同巡査を殴にも蹴にし、茶氏は同巡査の帽子を夫茶氏に渡し——「これをもつて早く警察に行け!」と怒鳴したので、警官は組み付き殴打を殴られる事を恐れ

殘月譜（128）

志乃田想司作
河水山重山畫

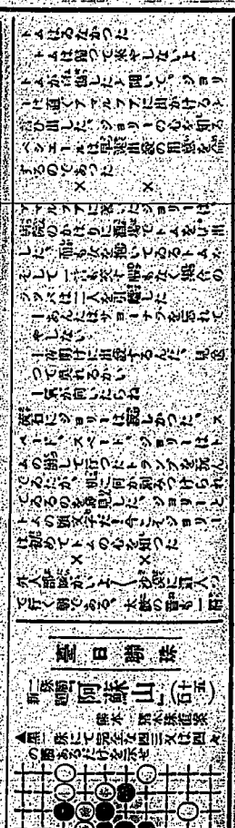
山荘クラブの 渦を巻くもの（中）

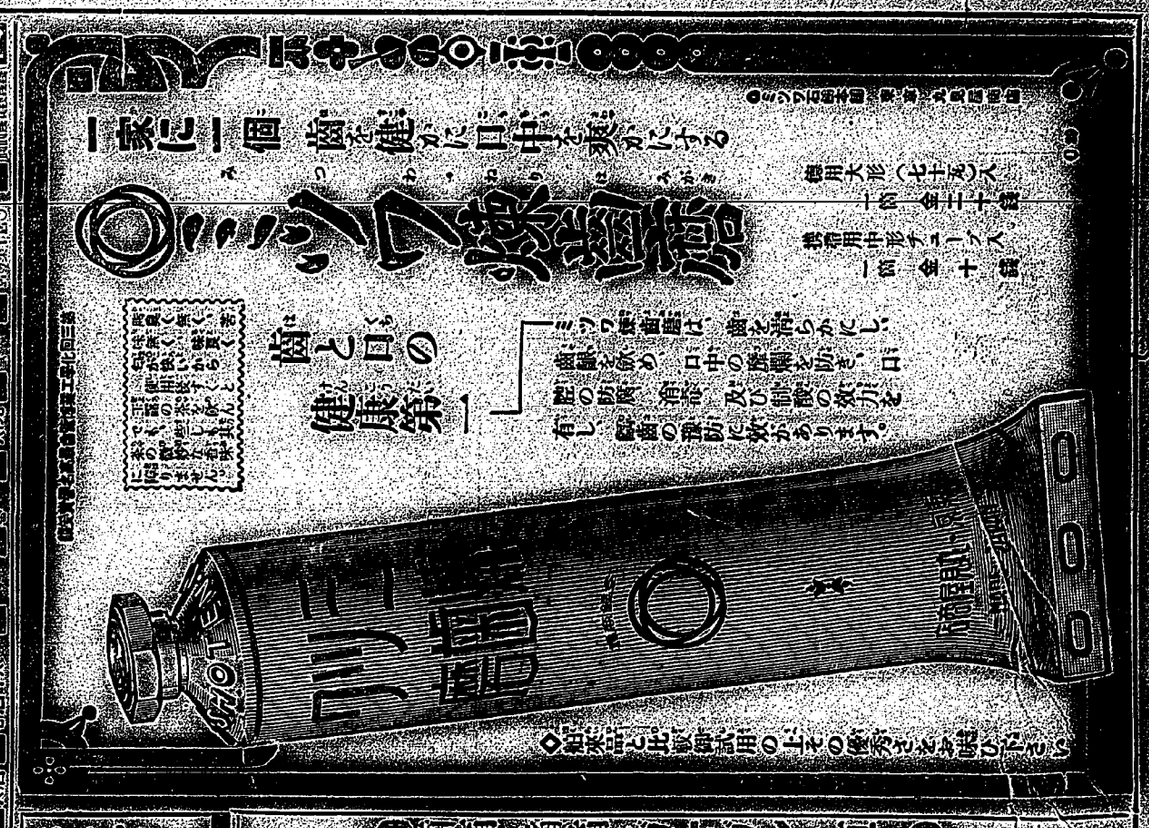
極上樣ものキャラクター

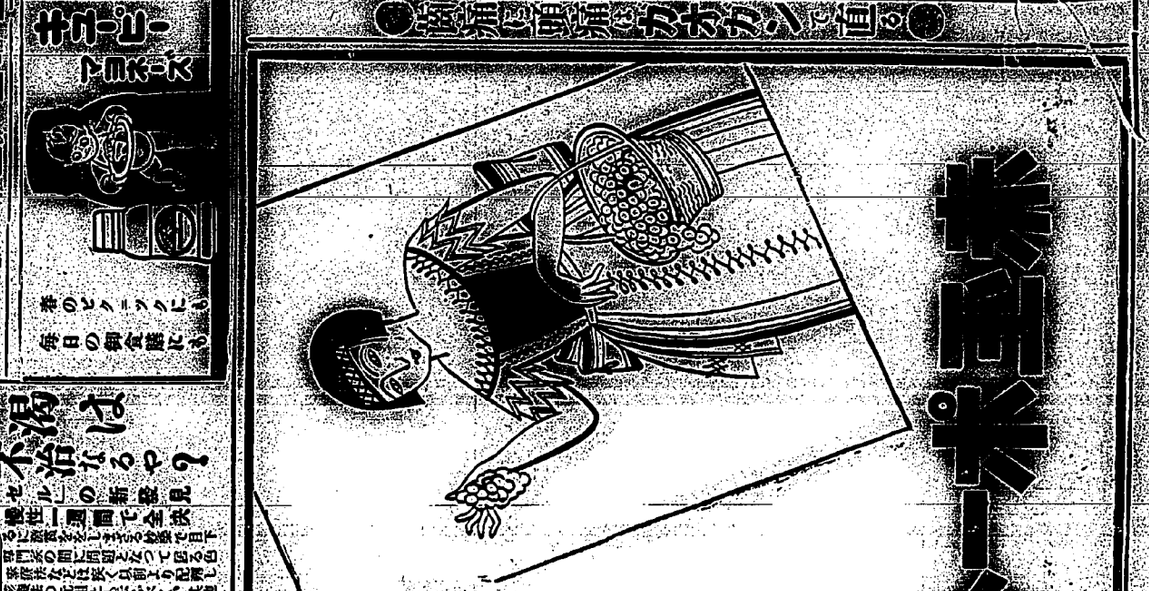
名家敗退將棋（二）

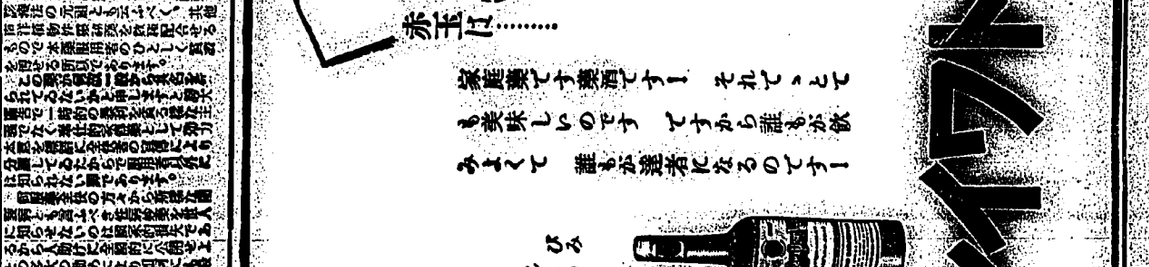
（今度は「二回路三人目」）

名人戦　小泉素吉
王座　堀内宗著









世界の知へ不治なるや？

漢文臺灣日日新報

政府協議對議會策

大臣不登院問題欲使內相一日間登貴族院

十四日東京電。來十八日將召集之臨時議會。民政黨將以臣節問題。攻擊政府。政府一邊。於十五日閣議。決定對策。政府以野黨態度不變。欲使議案于二十三日中。通過衆議院。野黨質問。因時間的除格甚少。經濟質問之非。惟中橋內相就職時。野黨將引出司政大臣不登院問題態度。故欲使中橋內相。一日間登貴族院也。

上海日本公使館

關撤兵問題

內容發表

十二日上海電。十二日午後七時。我公使館。發表左記聲明。

日本依三月四日聯盟總會決議。關中國戰鬪行爲停止。軍隊撤退所關。不論何時。當有與中國商議之用意。而三月十日。郭泰祺氏對此。曾通告該安涉乃限於日本之完全撤兵。而撤退所關。不附何等條件。右於聯盟決議中。亦不見此事。日本誠守聯盟總會決議。有與中國開始商議之用意。再三敦述。而日本以租界及其附近狀態。已復歸于危險發生當時之事態。將回復之平和。又爲華軍所脅威。在留民生命財產。極度危險。誠不忍也。

太倉敵軍

築造陣地

十三日上海電。太倉敵軍後退于福山。昔浦鎮方面築造永久的陣地。太倉敵軍向右五百。對我厚東○團前線。表示攻勢。敵打候夜間。對我發砲。我軍不應戰。整理守備線。

南投聯合會

推肥品評

南投農業組合聯合會。舉行堆肥品評。審查畢後于月十二日。發表成績。同日上午十一時過。式場假保甲聯合會議所舉式。來賓州內務部長。其他多數。席上元山技師。發表成績。後舉行賞狀授與。次古水南投街長祝辭。內務部調示。略謂德人自歐洲大戰後。全國民以一貫精神。注重農業。爲期不過十年。若論農業之發達可爲全世界冠。希望各位亦須協力傾注。以固國本云云。終則代表者答辭。當日入賞者。特等一名。草

埔里地方一帶豪雨

日月潭作業中止

濁水溪增水十三四尺餘

埔里地方。去十一日晚。俄然雷鳴。繼降豪雨。至十三日。仍不少歇。水裡坑。魚池間自動車道。頗于危險。運輸不能。埔里小埔社間。眉溪亦增水。乘合自動車停止運轉。外埔里地方。去十一日晚。雷鳴。繼降豪雨。至十三日。仍不少歇。水裡坑。魚池間自動車道。頗于危險。運輸不能。埔里小埔社間。眉溪亦增水。乘合自動車停止運轉。外埔里地方。去十一日晚。雷鳴。繼降豪雨。至十三日。仍不少歇。水裡坑。魚池間自動車道。頗于危險。運輸不能。埔里小埔社間。眉溪亦增水。乘合自動車停止運轉。外

滿蒙移民問題

各方面銳意研究中

十四日東京電。因滿洲國成立。以面和懋問題解決爲主要之移民問題。各關係方面。銳意研究中。大略得左記大綱之結論。

一、移民根本方針。不置于大農主義。置于自作農創設。期緩和中產階級以下生活難。

一、遣出外移民。取大集團主義。使一村一團體。全部移住。

一、完備文化施設。圖移民永住。

一、圖移民收入增加。

一、照生產費。圖自給自足。使生活程度之差。輕減苦痛。

一、設置移民業種技術。技術教授之植民教育機關。

一、傳成良質移民選就基礎。

滿蒙新國家新制度

五省聯合委員會

今後將再存置

十三日東京電。滿蒙新國家諸制度所關帝國政府方針欲爲協議。森恪記官長爲委員長之外務。陸軍。海軍大藏。拓務。五省聯合委員會。事項已議了。今後將再存置。交換意見云。

英美公使

視察戰跡

十三日上海電。英國公使同總領事。美國總領事等。十三日午後二時半。視察閘北吳淞。江灣各戰跡。

武利安氏

國葬盛況

十二日巴里電。武利安氏本日執行國葬。五十七國派遣代表。參列者數十萬。乃未曾有盛儀。當場被寄

出光侍從武官

赴上海慰問

十四日東京電。出光侍從武官。奉聖旨並令旨。爲第三艦隊慰問。十三日午後九時二十五分。發東京驛赴上海。

南投聯合會

推肥品評

南投農業組合聯合會。舉行堆肥品評。審查畢後于月十二日。發表成績。同日上午十一時過。式場假保甲聯合會議所舉式。來賓州內務部長。其他多數。席上元山技師。發表成績。後舉行賞狀授與。次古水南投街長祝辭。內務部調示。略謂德人自歐洲大戰後。全國民以一貫精神。注重農業。爲期不過十年。若論農業之發達可爲全世界冠。希望各位亦須協力傾注。以固國本云云。終則代表者答辭。當日入賞者。特等一名。草

南部地方豪雨

橋梁流失交通杜絕

臺南地方。至去十二日早。豪雨亦然。總雨量達七十四粍四。在此乾燥期中。實屬稀見。又南部夜七時。曾文溪假橋梁。爲增水流失。自動車。交通杜絕。以竹筏往復。又其他互全州下。道路。橋梁水路等。科有相當被害。現正調查中。

嘉義豪雨

嘉義地方。去十二日午前。雷雨交加。直降至同三時。雷雨交加。直降至同七時。據中研嘉義農事。屯洪德和。一等二名。南投白南。各間陳廷鍾。二等五名。名間陳能勳。同陳景智。草屯洪拔群。同洪乞食。南投林水順。三等九名。南投白南。同非明煌。同簡太高。同曾拔豪。名間陳作西。同李振木。同連阿隱。草屯洪草同世慶隆。

練習艦隊入高雄港

知事以下官民歡迎

練習艦隊盤手。淺間兩艦去十三早。出馬公港。午後一時半。艦形現于高雄港西方。水平線上。斯時有百雷三發。冲天爲號。市民蝟集在旗後燈臺哨。船頭信號所歡迎。既而旗艦盤手光。檣頭之中脈旗高飄兩艦。刻々接近。迨午後二時半。投錨港外。大港同時。野口知事。今井市尹。陳市氏代表中村。大坪。陳啓貞諸氏。乘汽艇往旗艦盤手。訪問今村司令官。謝遠路之勞苦。歡談數刻辭去。而今村司令官。爲士官候補生三百餘名。在第二小學校。開歡迎會。練習艦隊入港當夜。即十三日午後七時。因市當局之懇談。在第一小學校兩校。開懇談會。十時。散會。

軍樂隊演奏

練習艦隊入港當夜。即十三日午後七時。因市當局之懇談。在第一小學校兩校。開懇談會。十時。散會。

臺南清潔日程

臺南市本年春季清潔法施行。臺山市。及警署兩衛生當局。五相決。定來十五日起著手施行。其起終點次如左。十五日壽町。安平。第一。二保管內。十六日開山町。安平。第三。四保管內。十七日大宮町。安平第五保及土崑身。鄭子寮管內。十八日錦町派出部內。十九日本町派出所部內。二十日明町派出所部內。

臺南運河

三義口死屍

去十一朝六時頃。發臺運河三義口處。浮出島人婦屍一具。被通行人。發見報官。警署急派巡査部補。前往現場勘驗。判明係同市安平人林黃氏仔。年五十餘。自殺原因。聞爲久病纏綿所苦云。

臺北州下有力業主

自發的業佃懇談

邇來頗舉相當效果

臺北州當局。鑑于業佃會一日同。及淡水。大稻埕。艋舺。新莊。蘆洲。三重埔。土城。樹林。鶯歌。桃園。中壢。楊梅壢。新埔。關西。湖口。竹東。北埔。峨眉。橫山。大溪。龜山。大嵙崁。蛤仔難。宜蘭。羅東。蘇澳。頭城。礁溪。瑞芳。雙溪。貢寮。金瓜石。平溪。雙溪。坪林。烏來。瑞芳。九份。金瓜石。基隆。七堵。暖暖。瑞濱。瑞芳。宜蘭。羅東。蘇澳。礁溪。頭城

(一)　第九十六百四千二万一号　（日曜第八）　毎週一回　日曜　発行　日五十月三十七年四昭（第四種郵便物認可）

人間百科全書

人間百科全書

人間百科全書

##

國家社會主義への轉向
政治組織の根本改革が急務

（二）

一

最近の事實として特に眼立つて來たことは、國家社會主義の日本において本格的に頭を擡げ出して來たことである。世界の風潮に日本だけが月を立てられぬ筈は勿論のことだが、今やこの傾向は日々眼前に顯現しつゝあり、國内に明かに發見するに至つて日本の政治家や一般識者もやはりそのように感じてゐるやうだ。感じたのみならず、今日の政治に不滿を抱いてゐるやうだ。感じてゐるやうだが、彼に今日わが國に國家社會主義的氣分が國々に見られねばならなくなつたことに考へ及ばねばならぬと思ふ。要に平たく言ふなら、日本にファッショ運動がなぜ起くまで人氣を得るに至つたかの根本を明らかにしなければならぬ。

二

最近の政治のやり方に關して、當の責任の衝にある大臣首相が、最近の議會議場中に漏らしてゐる所は直にこの問題に關れてをり、日本現在の政治の根本革新が如何に必要であるかを告白してゐる傾向が強く感ずるのである。老首相は率直に言はんとして考へねばならぬことは政治の原點が國民の下層所感にまで充分行き渡つてゐないことだ。今後の政治はこの方面へ向けられねばならぬ。それには下層民に權利を與へ、與論に習して國家的客觀觀を造り政治上の責任を此の方面にまで及ぼしたいとならねばならぬ。今の實際が斯うなつてゐないのは政治上の責任である。と言ひ直せば首相は更にもつと重大な事實を指摘してゐる。それは「政友會と政友會」とは一方が皇室の尊嚴を認める點だけが違ふのみで他は同じである而して政黨が非能率的であるのは政治の實際と大資本團の優勢とにある事も亦た見逃がすを得ぬ所である。資本主義や我國の社會組織を此の優勢を以てゐる者でも、過去の政黨や財閥やに就ては心を痛めてゐるのが強めて多いのである。

三

今の陸右派が皇室中心主義をモットーとして次第に陸方派の主義國體に近づき來つたことは特に政治上の事實や政策を直觀明白に行つてゆくには所謂ファッショ主義を採る筆とするにあるといふのだ。而して此の思想に強化したのは、我國の今日までの政黨政治の實際と大資本團の優勢とにある事も亦た見逃がすを得ぬ所である。資本主義や我國の社會組織を此の優勢を以てゐる者でも、過去の政黨や財閥やに就ては心を痛めてゐるのが強めて多いのである。

四

最近の軍部擡頭性が、この種の思想の流れと關聯かの因果關係をもつか否かは、吾人も斷定を控へたい。何となれば彼の軍作の主張若くは思想的背景は充分に探査も四かず公式の發表もないからである。唯だ我し現在の立憲政治の立場より言へば、斯る陸右派の亂動も亦た陸左派のソレと同樣四通じなくてはならぬといふ有實だけは明かである。今の政治に不滿があり、政治が下層民衆にまで浸及してゐないといふのは、政治組織そのものに缺陷があるからではない。の立子が無くてはなれぬといふが樹において、どうして衆議院が國民代表の相に成り得ぬ。いつの

增遣の十四師團
上海へ陸揚げ完了
十四日陸軍省發表

（東京十四日發電通）陸軍では十四日第十四師團を上海方面に派遣した件に關し左の如く發表した（號外再錄）

上海方面への增兵に關する
續報（三月十四日陸軍省發表）

曩に警衛軍の增援により上海附近第九師團の前面敵兵力頓に增加せしに鑑み同方面に派遣せられたる兵力は上海派遣軍司令部第十一師團並に第十四師團なり中最後に輸送せられたる第十四師團は三月七日より上海上陸を開始し既にその土力の陸揚げを了せり

【附記】右第十四師團上陸は新たなる動員增兵に依るものではなく第十一師團と同時に動員されたものである

植田○團と下元○團の
將士近く內地へ凱旋
引揚前に敵警備區域外を見學

【上海十四日發電通】植田○團、下元○團の將士は近く內地に既報するの筈十六日から三日間南京路、ビスフィルド公園等我警備區域外を見物せしむべく村井總領事は當日領事館本のカンニングハム氏に談し英米警備司令官の諒解を得たる旨通報した從軍士官通譯も參加の筈

第○○團と○○○團
いよく內地に歸還
十四日御裁可を受けて

【東京十四日發電通】十四日午後五時陸軍省から左の通り發表された
上海方面の事態漸次小康となりに鑑み第○○團、○○○團及び若干の特殊部隊を內地に歸還せしめることとなり本日上奏御裁可を受け發令さる

戰局も一段落となり
減兵も支障なきに至る
陸軍當局で減兵につき語る

【東京十四日發電通】上海方面の戰況は漸次小康に向ひ陸軍當局は減兵に就き陸軍當局は語る
【東京十四日發電通】上海方面の戰況は漸次小康に向ひ陸軍當局は減兵に就き陸軍當局は語る
【東京十四日發電通】上海方面の戰況は漸次小康に向ひ陸軍當局は減兵に就き陸軍當局は語る
【東京十四日發電通】上海方面の戰況は漸次小康に向ひ陸軍當局は減兵に就き陸軍當局は語る
【東京十四日發電通】上海方面の戰況は漸次小康に向ひ陸軍當局は減兵に就き陸軍當局は語る
【東京十四日發電通】上海方面の戰況は漸次小康に向ひ陸軍當局は減兵に就き陸軍當局は語る
【東京十四日發電通】上海方面の戰況は漸次小康に向ひ陸軍當局は減兵に就き陸軍當局は語る
【東京十四日發電通】上海方面の戰況は漸次小康に向ひ陸軍當局は減兵に就き陸軍當局は語る

一半を臨還せしむることとなつた然し未だ時局の推移は豫斷を許さず支那側の態度に依りては臨乎たる處置の已むなきに至るやも測り難い、[illegible]

の後者なる事實無根なり

對岸の近情（8）
特派員　渡邊國弘

待ちわびる放送
ニュースに飢ゑた邦人の爲
軍艦で新聞を發行

（東京十四日發電通）大阪毎日新聞社東京出張所に於ける一月中の電報受信數は二十萬二千八百十七萬八千四百（白四十萬八千）十萬白紙四千萬（白四百四萬五千）にして前月よりの電報通信數は二十一億三千三百六十五萬七千通となつた。而して一月中の發行高は二千四百萬（白四十萬）二千通、十萬白紙四十萬通で當初よりの電報通信數は二十一億三千八十萬通である

小濱內務局長
廿一日神戸發

小濱內務局長は從來神戸との引繼ぎの都合で明後廿一日神戸出帆の郵船で赴任することになつた

督府勅任級の異動は
相當廣範圍に見らる
十五日の閣議を經て
電光石火的に發表か

南總督就任後に於ける人事行政の本質を示すものとして注意されてゐるが、其の範圍も可なり廣く、當然補充を要する臺北、臺南兩州知事の外に臺中、新竹二州知事及び文教局、交通局等にも及ぶべく、既に數名の勅任級の態度は表明されてゐるのではないかと見られてゐる、右の補充を兩州知事の分と同時に行ふとすれば十五日の閣議を經て同日中に電光石火的に發表を見るべく、遞信部長の後任には鐵道部庶務課長戸水昇氏が有力視されてゐる

東京までの出迎へ
取り止めに決す
南新總督の英斷で
歡迎儀禮の傳統遂に打破

南總督の英斷は、南總督就任後に於ける人事行政の本質を示すものとして注意されてゐるが、其の範圍も可なり廣く、當然補充を要する臺北、臺南兩州知事の外に臺中、新竹二州知事及び文教局、交通局等にも及ぶべく、既に數名の勅任級の態度は表明されてゐるのではないかと見られてゐる、右の補充を兩州知事の分と同時に行ふとすれば十五日の閣議を經て同日中に電光石火的に發表を見るべく、遞信部長の後任には鐵道部庶務課長戸水昇氏が有力視されてゐる

臨時議會前に
內相を更迭せよ
閣僚間に意見有力

法院、檢察局に
全島的異動
三名は缺員補充さる

大場文教局長
十六日離臺
執著なく退官して
平山知事とともに

內相の病狀を
見極めて善後策
首相近く內相訪問

今議會の問題は
簡單たゞ重大
貴院招待會に於ける
首相の挨拶

臺銀の利下げは
時期を觀望中
臺銀當局の談

重要案件の
御裁可を仰ぐ
眞崎參謀次長參內

平山知事は十
六日離臺か
發表されれば

平山知事
送別會

渡部庶務課長
急遽上京

美味迅速安直
京の味覺境出現
京町食堂
臺北京町二丁目角
電話七九七番
◉最も時代の要求に適ふた大衆本位の實用的食堂
◉茶話會、座談會、送迎會等簡單な御會合は特に勉強して歡迎
◉男子に、婦人に、老人に、御子達に少しも氣の置け無い感じの良い食堂

長さ二百五十間の大鐵橋の壯觀

いよ〳〵宜蘭濁水溪へ

架橋に決定入札

【宜蘭電話】宜蘭濁水溪の自動車通行用の假橋は州の補助と地元民の寄附による合計二萬八千圓の工費を以つて半永久的な堅牢なものにして架ける事になつてゐる次第は既報の通りであり之に關し十三日州より庶村土木課長來宜、多數調員部に取りまかれて現場説明をしたが來る十七日指名入札に付し遅くも今月末迄に工事着手の運びとなる筈、因に假橋は長さ二百五十間、幅七間、二十二間毎に橋脚を立てて吊橋とするもので竣功期は六月一杯と見られてゐる

又々冬へ逆戻り

二三日で三十度の違ひ

氣まぐれな臺南地方の陽氣

【臺南電話】三・四日朝までは八十一、二度を示し暖度を急がしめた臺南地方の氣候は十日米の晴雨で急に氣温低下しそれに十三日朝から寒風吹き出し雨雪さへ降つて十四日午後二時には五十一度二分に下り冬の寒氣を感ずる程であつた、翌十二、十三、十四の三日間に於ける陽雨は八九、三ミリで良い雨ひとしほ降り勢ずたけれど廿日ぶりで作物に被害を見るべき程ではなかつたと

屏東でも

「廿度の逆戻り」

【屏東電話】屏東地方は十三日まで四日ぶりで暖度を示してゐたが氣温は翌八十度内外を示してゐたが十四日朝來寒い氣温低下し昨日五十九度前日と二十度も開きがあるだけ人々を寒がらせてゐる

食ふに困つて

ルンペンの盜み

大分縣下香和東郡馬場住所不定佐藤[illegible]

兩艦を迎へた高雄

市内は海軍デーの感じ

【高雄電話】高雄入港中の練習艦隊は十四日朝午後の二回に亘つて午後上陸をなし市内は海軍の雰囲気に包まれ市内各所に於ける歓迎の[illegible]

練習艦隊乘組員と高雄官民の交歓

公會堂での歓迎會盛況

【高雄電話】高雄入港中の練習艦隊の乘組員は十四日午後六時四十分より公會堂に於て歓迎會を開き[illegible]

旗艦幹手の招宴

【高雄電話】高雄入港中の練習艦隊司令官は十四日午後六時四十五分旗艦幹手に野口知事、[illegible]

屏東へも海軍さん

街役場で接待

【屏東電話】高雄港滞在中の練習艦隊乘組員二百七十名は十四日午後一時四十三分屏東驛著官民出迎へを受け大部分は自動車に分乘市内行歩組は市内を散策し此の地方では珍らしい連隊の客として人目を惹いた午後五時十八分發高雄へ帰つた

花蓮港築港寫眞畫報

（上）は港の出口防波堤と米軍部隊との中間高地に建築中の事務所で近日中に竣成する。（下）は竣成した事務所の正面

赤誠の發露

臺南州下の獻金

實に三萬八千圓に及ぶ

【臺南電話】臺南州下の兵器獻金中臺南郡取扱ひの分二千五百六十圓五十錢は此の郡取扱ひを終つた新化郡のみであつて臺南市分も現在の所一萬五百餘圓と稱せられ新化郡下の決定を合すれば大體三萬八千圓に達する見込に到達した[illegible]

郵便集配人に暴行

【臺南電話】臺南市郵便局集配人潘天發（三）は九日午後一時半頃林[illegible]

獻穀田の御田植祭

十八日莊嚴に擧行

[illegible]

臺中の音樂の夕

十五日夜も

【臺中電話】臺中女子高等學校の兵器獻金[illegible]

濁水溪增水で交通杜絶

竹山と林内間

【臺中電話】濁水溪増水の爲め竹山郡竹山庄と林内間の交通は十三日朝から[illegible]

臺中市方面委員月例會

【臺中電話】臺中市では十五日夜市民館に於て方面委員の月例會を開き各委員間の申合せを[illegible]

臺中中學卒業式

【臺中電話】私立臺中中學校では[illegible]

新竹水産會總代會

新竹州水産會では二十日午前九時から州議會議場に於て總代會を開催し[illegible]

賀川氏の臺中講演

【臺中電話】賀川豐彦氏は十四日午前[illegible]

國立公園候補地

太魯閣峽の宣傳

審査員が來臺するまでにと

宣傳團體組織など急ぐ

【花蓮港電話】國立公園候補地太魯閣峽の宣傳及び審査員に對する歓迎方法につき[illegible]

埔里點滴

△[illegible]

基隆夜話

[illegible]

澎湖小景

[illegible]

嘉義の美譚

當選の五十圓をそのまま獻金

感心な郡役所の小使さん

【嘉義電話】嘉義市桜町二の[illegible]

臺中庶民信組の貯金拂戻し問題

法院での和議成行が注目さる

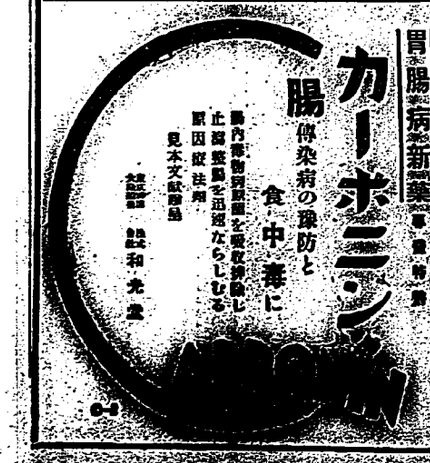
[illegible]

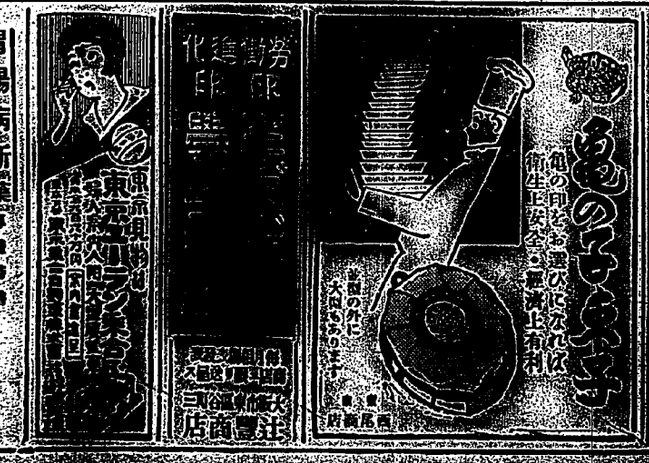
花蓮港ニュース

◇【花蓮港電話】中央研究所[illegible]

最新治療入院設備完備
耳鼻咽喉專門
鹿沼醫院
台南市大正橋際
電話六七四番
醫學士 鹿沼政雄

新學期
御用
四周年
大人の學習館
全國の書店の如く第一線に躍り出る
學習雜誌
大人の學習雜誌
見本!!
成績がグングン良くなる
小學館
八大學
小學生の大評判
全國





東京の巷

（217）

世界地図論

藤井樓主人

国民音楽と宗教

升田一矢

反軍主義

新支行動

新刊紹介

新刊紹介

新刊紹介

七年度の道州豫算

新規事業の道府県一百八十三萬圓

新事業・新事業らの是非を問ふ

蘇滿の漁業界は

大漁のうれしさ

時局の影響で

造石高激增

需要と日産の傾向

芭蕉の輸出

一年十一萬餘籠

金額約五十萬圓見當

出荷量は大連が第一位

同盟会等結成

發行制度改正問題

漁業組合等の

芭蕉運賃は

暫らく現状維持

太田知事く意向を傳ふ

石油五萬噸購入

ソヴェートより

十二日發送の子定

滿洲石炭の

出管販賣へ決定

東京都に

産業統制法を適用

北洋漁期に

滿洲の資源調査

西一省と更に

議會に提出予算上

運賃割增

東京電車會社

電氣事業法の改正で

料金一律改善される

滿洲聯盟會

國際の代りに

市況

米穀

株式

商況

相場表

取引所

株式

期米

期米

期米

婦人と家庭

「一の婚約」

「結婚」と「結婚」

（10）

結婚人と面接くらべて

なっ惚れしてゐる私

婦人記者　人田[illegible]

結婚生活と人田[illegible]

今後十年

家庭化

家庭生活

女学校卒業者の就職希望激増

上級学校に入学の

近代婦人

三月の花言葉

春の花

三月の花言葉

身の上相談

口中の花

今月の新刊

今月の新刊

今月の新刊

列國に建國を通告し 外交關係開始を要望

滿洲國外政總長の名で

【奉天十四日發電通】滿洲國政府は外交總長趙介石氏の名を以て十一日付を以て、米、墨、瑞、丁國政府に對し、滿洲國獨立の通告を發し、正式の外交關係を開始せんことを要望した、其の全文左の如し

奉天、吉林、黑龍江、熱河東省特別區、冀東防禦區に合同して獨立政府を建設し、支那共和國との關係を斷ち、一九三二年三月一日を以て滿洲國を建設せることを通報す、滿洲國政府は法制を完備し、人民の生活安固を確保し、その福祉を增進せんため全力を盡さんとす、對外關係は左記原則に依り外交を遂行す

一、新政府は國際の義務を遵守し、約束貿易の根本原則を堅守し、誠実なる隣邦の誼を顯示し、公約を重んじて國際平和の增進を期す

二、國際法及び國際慣例に則り國際正義を尊重す

三、外國との條約に基く支那共和國の義務に就ては國際法及び國際慣例に照し本國かこれを繼承し、忠實にその義務を履行す

四、滿洲國に於ける外國人の既得權益を侵すことなく、その生命財産に對し充分なる保護を與ふ

五、滿洲國は外國人民の入國及居住を奬勵し諸民族に對し平等且つ公平の待遇を與ふ

六、外國との通商貿易を進め、世界經濟の發展に貢獻す

七、外國人の滿洲に於ける經濟活動に對しては門戸開放の原則を堅守す

滿洲國政府は設國に際して新國家建設の趣意を說明せられ公式外交關係を開始せられんことを切に望む

滿洲新國家を 露國承認か

今後の躍進注目さる

【奉天十四日發電通】滿洲國の成立は露國の滿洲に於ける權益を擁護するため、日本が承認すれば、ソ連も承認の承認を與へんとの態度を示し、今後のロシアの動向は注目される

關東軍司令部 奉天に移る

一部は十二日引越す

【奉天十三日發電通】關東軍司令部の一部は十二日奉天に移るに決し十三日その一部の引越をした

本庄司令官 ハルビンへ

【奉天十四日發電通】本庄司令官は（ハルビン）チチハルにある模範

兵變の張本は 蘇炳文の部下

掠奪暴行の上逃走

【瀋陽十三日發電通】長城を起に對し平等且つ公

（三月十四日現在）

支那軍配置要圖

（第十九路軍現在約八十哩）（第五軍現在約六十哩）

支那軍配置圖說明

支那民衆の要求で

【上海十四日發電通】工部局は開北の驛路に駐屯中の水電隊、工部局の警察を武裝解除し、すべて支那人なる開北の支那民衆の要求に應じ工部局が代行せんとの要求をしてゐるので工部局から支那側に對し代行を申出る模樣なるが支那側は之を拒絕の態度なりとて

開北の警察權 工務局代行か

支那軍配置圖說明

大場、閘北の線から後退せしめられた支那軍の防禦陣地は第十九路軍及び第五軍（第八十七師、第八十八師）を後方に退し新編成を以て配置換へを行つてゐる。第十九路軍の死傷は第六十師約五千で現在兵力は四千餘名、第六十一師は三月一日の戰闘で殆ど全滅し現兵力は四、五百名、第七十八師は三月戰闘全滅、現在兵力は約三千に減じてゐる。蔣介石直系第五軍の第八十七師は死傷甚だ少であるが第八十八師は現在四百に過ぎず編成を餘儀なくされてゐる模樣だ。支那軍では編成を着手中の兵團二〇〇〇餘の戰力と見、閘北の新編成の內部的戰鬪を開始してゐる。圖の如く新編部隊たる第一師（師長胡宗鐸）は太倉方面、阪山蘇州間に配置され、第四十七師（師長上官雲相）は太倉から崑山に至る楊子江一帶の線の守備に配され第一線に出ているが第四師（後藤孫）及第九師（馮治安）は松江附近に進つてゐる戰鬪せる第十九路軍の主力は蘇州附近に第五軍主力は無錫附近に配され一部は常熟に置かれてゐる。大倉安亭に居る第一線は第一師及び第四十師で構成し第一師たる常熟蘇州間に第十九路軍及び第五軍を配し側面部隊として第四師及び第九師を配置してゐるのだ（無錫常熟の上方は第山）

病氣と稱し 馮玉祥入院

將等に對する不平から

【上海十四日發電通】支那側よりの情報に依れば、馮玉祥は病氣と稱し目下保定にて外人病院に入院中、右は北平北方地區を擁力主張し、あくまで北平に納まらんとする彼の要望が蔣介石、張學良等に容れられたのと、彼の上海出兵計畫が蔣側で聞かれ、軍事委員長として蔣介石が遲り來る後が陰謀的にされたのを不平に思つて將等と離反するに至つたものと言はる

意外の方面に 發展を見ん

南市の擾亂計畫

【上海十四日發電通】山東路、閘北、虹口、楊樹浦、閘北、南市、浦東、江灣、吳淞

漢文臺灣日日新報

關東軍司令部決定永久移置奉天

十三日一部移轉

十三日奉天電。關東軍司令部。決定永久的移置於奉天。十三日已將其一部移轉矣。

杭州政府抗議

我飛行機飛行同地

十四日上海電。杭州政府。十三日對米內領事。關我飛行機之同地上空飛行之事。提出左記抗議。日本飛行機。在杭州空。飛行偵察。投下爆彈。損傷民家。田地。練習飛行機。同保員等。似此明々侵害中國主權。日本若認此種舉動。爲必要時。市政府當然迎擊之。對於戰事之損害。後日賠償。利害保之。

南市擾亂計畫發覺

逮捕犯人十一名

十四日上海電。中國人國難自衛團。謀以武力。奪取市政府。江南機器局。龍華警備司令部。江南造船廠等。擾亂南市一帶。計畫暴動。一昨夜至昨日朝。在共同租界及大東旅社九名。法租界某處二名。名被上部局及法租界警逮捕。犯人乃宣杭京前間李某以下學生等。內容極祕。與天津事件同性質。想必發展于意外方面也。

因前議會解散

施行前年度豫算

十四日勅令公布

十四日東京電。前議會解散。政府於七年度。欲施行前年度豫算。十四日以勅令公布。

滿洲國教授日本語

排他教育改善

教科書中抹消排他材料

十三日長春電。滿洲國政府。將從來排他的教育。根本的改善。在來教科書中之排他的取材。一切抹消。且徵使關知日本風俗習慣國情等。設定日本語爲必須科目。通告於各省云。

蘇炳文部下起兵變

慘殺公安隊長二名

十三日滿洲里電。起兵變者。乃蘇炳文部下。據警發行後逃走。中國公安隊長二名被殺。

已歸平靜

無出兵之要

軍部當局談

十三日哈爾賓電。我軍部當局。以滿洲里兵變。既見平靜。目下已無出兵之要云

第十四團

上陸完了

陸軍省發表

十四日東京電。陸軍於十四日。關第十四師團派遣于上海方面一事。發表如左

▲上海方面增兵所關報報道路港灣課。內務局土木課所屬新竹。臺中兩州管內工事關係。臺中州新竹州等。豫定滯留至四月十六日云。

明糖恐喝事件

中津起訴

十四日東京電。因明治製糖六百餘萬圓之脫稅。中津梅吉種々恐喝。警視廳留置。類問中。十四日終東京地方裁判所檢事局黑田檢事之手。以恐喝罪起訴。

園公參內

十四日東京電。目下滯京中之西園寺公。本日午後參內拜謁。恭請聖安。奉一時十分。出駕河邊自邸如左。

▲諸問事項。一、昭和七年度事業計畫之件。二、同年度負擔金賦課之件。三、同年度收支決算之件。

▲報告事項。一、昭和六年度事業報告之件。二、昭和五年度收支決算報告之件。

學良承諾

軍事委員

十四日北平電。蔣介石氏今朝於南京。就任軍事委員長。張學良氏被東蔣委員。昨日對中央政府。打之整理。關於該宮之整理。蔣生設編之回復。關北例年虎疫鼠疫霍傳染病猖獗。日本將加全力。以事防疫云。

嘉義實行小組

聯合通常總會

嘉南大圳嘉義郡部實行小組合聯。合會第二回通常總會。計來十六日午前九時。在嘉義郡新巷庄新巷保甲聯合事務所開會。附議事項如左。

國防宣傳展

閉會

次回在臺中

本社主開之臺北市國防宣傳標語。及標札展覽會。自去十日起開會。至十三日午後五時。閉會。又次回。訂來十九日起三日間。臺中新聞社主催。開於臺中云。

滿鐵籌增資金

六億乃至八億

開發滿蒙資源

十四日大連電。爲滿蒙資源開發。滿鐵擬增其資金。將作六億圓或八億圓之極巨大世界有數大會社。

東部痘瘡

熄

告

十四日大連電。爲滿蒙資源開發。滿鐵擬增其資金。將作六億圓或八億圓之極巨大世界有數大會社。

上海治安雖回復

戒嚴令未可解除

共同租界理事長談

十三日上海電。共同租界理事長奚允慶氏。十三日語左。

租界治安雖回復。猶感危險。戒嚴令未可取消。平和回復。與各商店會社之開店。有極大關係。近將發速開店之勸告的布告。今後若無便衣隊之活動。則治安不亂也。

追弔戰死法要

東本願寺日曜學校。主開上海滿洲事變追弔法要。去十三日午前十時。開于東本願寺別院本堂。正面安置故矢部少佐。山下上等兵。谷口一等兵肖像。參會者。有矢部經理課長山下氏遺族。福田吳服店主。軍司令官代理小杉參謀長。鄉軍會長。堀內國民專校長。信徒總代小松吉久諸氏。及守備隊司令部等。約四百名。定刻山經塚主事。述開會辭。次獻花。獻香。一同歌國歌。追弔。日曜學校生徒代弔辭。矢部經理課長。代表遺族謝。終一同參香。同十一時。盛況裡散會。

時評

滿洲國成立。臺灣人士之欲赴其地圖發展者。益深感漢文之要。然念切無由學習。翻觀臺灣教育方針從來對於漢文。不獨公學校。被其冷遇。乃者全廢甚至漢塾。亦多不許之開設。則誠何也。

○

以上固無論。欲使之傾注全力於國語書及。夫國語之普及固佳。倉通曉漢文。有何惡處。今學校卒業生之無職者。乘目皆是。又以不解漢文故。不克向海外發展。實際之教育安在。思想安得不日趨惡化。此點甚當警明之大場局長。及諸視學官。一番考慮之也

○

或人有論。此後島內各中等以上學校。宜添設漢語一科。彼本社十三日東電。東京各大學專門學校。華語習得者。極受歡迎。臺語與華語。同一系統。及今學之。似尚未遲。

○

臺北第二高女之移轉問題。未免過於增加民間負擔。使該校而爲私立。必不出此。抑亦無力可以移轉新築

○

風聞同校之移轉理由有二。一曰過狹。二曰環境不佳。夫遺狹窄。不增設一第四高女。以與內地人本位之第一。第二高女對立。論人口之比率。亦大有第四高女增設之要。又環境不佳。移校跡。學校易。移學跡樹。則難。而況今之高女。既爲現代式教育。良妻賢母之目的而外。要跳舞。如高等學院。且有三味線之課目。則所謂上記之環境論。甚不徹底也。

慈惠宮總代會

議改選管理

既報海山郡板橋街慈惠宮。當徒團保者總代會。去十一日午前十時。開於該宮。總代爲元擴。接隆十三庄保正及區委員。議決事項。爲管理者。正管理。諸問題。既如街民大會所報。逐以板橋街長神谷龜吉。土城庄長鄭鴻樂。中和庄長江讚慶三氏爲後任管理者。又對鄭雨水氏軒下改築。爲店鋪及徒古廟地之問題。結局得鄭氏。自出會場。聲明。謂若林氏辭退管理。及清算時。則軒下決復舊元狀。

監禁巡査在房中

偽報與其妹私通

原因爲欲湮滅賭博爭論

北署前水刑事主任。去十三日午前十時四十五分。在刑事室。取調自動車運轉手殺人事件之時。忽有臺北市大橋町二丁目百五十四番地葉水木者。年三十一。來署報稱。其妹爲太平町三丁目八番地郭葉氏招治。年二十四。與太平町派出所勤務某巡査姦通。現場被其妹婚郭葉寶壽。年三十四。發見。將房門下鎖監禁。其時清水警部。默念某巡査素行決不至是。且巡査被監禁。關於警察官全體面目。乃立偽刑事。防犯係員等。同赴到現場。接開群衆。將被監禁某巡査救出。據其事情。始知事實如左。

據某巡査之言。該巡査去十二日。戶口檢病調查之時。忽值前記郭寶壽與葉水木。因賭博金不還之事口角。該巡査歸至派出所。立以口頭。命寶壽。及其妻招治。水木等。到派出所。同人等不肯。十三早。再命派出所小使往喚。彼等仍頑強不應。爲是。該巡査。乃於午前八時往郭寶壽宅。命其同到派出所。然寶壽。竟言二日下午三時起。開於郡會議室。來室則州安后余無賭博。僅其妻入臥室。是故該巡査。乃追入室內。斯時其妻招市忽由背後。抱住同巡査之頸。其夫寶壽。亦由前。將該巡査。推倒床上。招治反將該巡査之帽。持交其夫寶壽。令往禁察署報出。

於是寶壽。乃翻身出。將房門鎖住。虛言巡査與其妻通。而葉水木。詳知其情。故登出此虛報。關此因寶壽夫婦。抱住該巡査之首。致其頸部受絞傷。至治要一週間。州刑事課木村警部。亦出張北署。目下郭寶壽。郭葉氏。招市以賭博。公務執行妨害。不法監禁。葉水木。以誣告。受嚴重取調中云。

新營

國講修了

新營郡新營國語講習會修了式。去十二日。下午二時在新營公會堂舉行。首證書賞狀賞品授與。及報告經過畢。菊池郡視學。訓辭閉式。後順開會員國語演習會。題目三十五種。出演會員四十名。至下午三時半閉會。移于講堂。此回一期修了生四十名。二期生十三名。三期生二名。計五十五名。

醫師總會

新營郡醫師會總會。去十二日下午三時起。開於郡會議室。來賓則州安后技師。川添郡守。佐野警察課長。出席者八十三名。代表者上杜氏。代理王溪朔氏爲議長。就第一議案。昭和六年度收支決算。及設置各種機械。均已告畢。豫定自來二十日起。暫時休業。改造南市一帶。計畫暴動。一昨夜至昨日朝。在共同租界及大東旅社九名。法租界某處二名。名被上部局及法租界警逮捕。犯人乃宣杭京前間李某以下學生等。內容極祕。與天津事件同性質。想必發展于意外方面也。

臺南廿日試驗放送

置重紹介鄉土之特色者

既報臺南市。自冬冬以來。議案昭和六年度收支決算。建築放送局。其內部設備。及置各種機械。均已告畢。豫定自來二十日起。暫時休業。改造南市一帶。計畫暴動。一昨夜至昨日朝。在共同租界及大東旅社九名。法租界某處二名。名被上部局及法租界警逮捕。犯人乃宣杭京前間李某以下學生等。內容極祕。與天津事件同性質。想必發展于意外方面也。

別府丸缺航

自動車客輻輳

花蓮港蘇澳連絡船別府丸。因修繕。自去十日起。同十一時。盛況裡散會。

村屋一棟灰盡

桃園郡八塊庄鄭迷昌之住宅一棟。九日午後六時五十分。由電火燒灰發火。

失業者三名共謀

詐欺舊郵便貯金帳

事前被發覺捕住

臺北々署岸澤。陳兩鄭事去十三日。到御成町市營簡易宿泊所。檢舉自稱立政大學生。三重縣部合郡城田村字中須人。現表次郎。年二十三外二名。到北署。爲詐欺貯金帳罪。受嚴究中。前記三名自白。于本年三月頃。爲日月潭工事就職臺北。因不景氣。不能如意。不得已宿于市營簡易宿泊所。此回三人共謀計畫詐欺舊貯金通帳。訪市內十數軒。謂余等保郵便局員。欲整理舊貯金通帳。即時支出。余等代爲手續。該舊通帳入手後。將欲偽造印鑑。早被北署探知拘住。據聞郵便當局。亦已知情。懼被其領出。各警戒中。此回犯人就捕。各關係者長就任宣誓式。

蔣介石氏於國府大禮堂

宣誓就任軍事委員長

十四日午前舉式

十四日南京電。蔣介石氏。十四日午前中。於國民政府大禮堂。舉行軍事委員長就任宣誓式。

議打倒東北贋政府

中央政府回答

十四日北平電。中央政府。對于在京廣東派中央委員之質問。回答如左。

第二次中央委員會。不認東北贋政權。宜速以實力誅國土主權問復。而于與偽政府者。則以賣國罪問之。

檢査官一行

檢査會計

會計檢査院第三部。檢査官行方信大郎氏一行。搭去十二日便輪來臺。四日。在督府財務局。長應接室。著手檢査會計。今回應受駕農家表彰式。訂來十八日午前十時。假同庄北新支局。參林所案中。出張所。

淡水三芝庄

三表彰式

淡水郡三芝庄。納稅表彰式。優良農委員表彰式。訂來十八日午前十時。假同庄北新庄子公學校舉行。又同稅淡水郡三芝庄。納稅表彰式。優良農委員表彰式。訂來十八日午前十時。假同庄北新庄子公學校舉行。

新高駐在所避難所

皆積雪數尺崖崩

山岳會主催登山無期延期

中部中地。近降稀有豪雨。雪山岳會。櫻花。已屆盛開期。附近人往觀者。頗不乏人云。

臺南廿日試驗放送

置重紹介鄉土之特色者

既報臺南市。自冬冬以來。議案昭和六年度收支決算。建築放送局。其內部設備。及置各種機械。均已告畢。豫定自來二十日起。暫時休業。改造南市一帶。計畫暴動。一昨夜至昨日朝。在共同租界及大東旅社九名。法租界某處二名。名被上部局及法租界警逮捕。犯人乃宣杭京前間李某以下學生等。內容極祕。與天津事件同性質。想必發展于意外方面也。

別府丸缺航

自動車客輻輳

花蓮港蘇澳連絡船別府丸。因修繕。自去十日起。同十一時。盛況裡散會。

偽造紙幣

皆判決懲役

東港郡新園庄烏龍人。精米業。李永。年二十七。嘉義市總爺人。印刷業。陳崎。四十五。同新園庄過溪人。羅鎬。年四十八。嘉義人吳安然。年二十五四名共謀。自昨年三月二十七日。至同六月十七日間。在李永所有米工場倉庫。偽造臺灣銀行十圓券八千七百八十二枚。被當局探知捕住。後送交檢察局。審理中。去十一日。在臺南地方法院合議部。由高嶺裁判長。判決如左。懲役七年。李永。同六年。陳崎。吳安然。同四年。羅鎬。

慈惠宮總代會

議改選管理

既報海山郡板橋街慈惠宮。當徒團保者總代會。去十一日午前十時。開於該宮。總代爲元擴。接隆十三庄保正及區委員。議決事項。爲管理者。正管理。諸問題。既如街民大會所報。逐以板橋街長神谷龜吉。土城庄長鄭鴻樂。中和庄長江讚慶三氏爲後任管理者。又對鄭雨水氏軒下改築。爲店鋪及徒古廟地之問題。結局得鄭氏。自出會場。聲明。謂若林氏辭退管理。及清算時。則軒下決復舊元狀。

鳳山

久旱逢甘

高雄州鳳山郡下。自數月來。地土乾燥。各種植物缺水難堪。一般農作者。皆用石油發動機。或古式水車。揚水灌溉。然苦我不少。然自十二日朝。突然雷雨。約下有二寸之多。稱久旱逢甘云。

當選保正

高雄州鳳山郡鳳山街。各保正任期滿了。月十二三兩日間。午前八時。至午後五時。在三角窓保甲聯合事務所。開始選擧。當選者如下。第一保林水枝。第二保蘇蔡夏。第三保陳宗能。第四保蔡恢受。第五保李水。第六保林蔡山。第八保秦順郎。第十保李阿九。保甲聞林。第十一保顏樹。第十二保曾樹棋。第十三保曾清福。第十四保淵陸。第十五保丁藏淵。

農作水害

岡山郡潭底洋。十二日來雨。洪水數尺。洋內所栽植之稻。甘藷等。皆浸于水中。如五日間內。不能晴天退水。其被害料不下一百甲云。

改良街路

岡山庄。所在地。自媽祖廟前起。沿南之孤街路。陝隘。有擴張之要。乃自本年來。屢次召集關係者。物議結果。業已著手起工。聞沿街路東側。折塡停仔。約四十餘軒。塡高土高尺餘。按來月中。可以竣工云。

英美演水

十四日

英美演水 三番(二)組(二分一)

銀塊行情 十四日

倫敦現物	一八九一六分三
同先物	一八九一六分五
紐約現物	三〇仙二五
同先物	三一仙三五
	十四日
大阪現物	七九圓一五錢
同先物	七九圓三五錢

對外演水

十四日臺灣銀行

倫敦電報	一磅八先
紐約電報	三〇仙二分一
孟買電報	二二盧比
新加坡電報	二二二錢
爪哇銀行	一二五盾比
同紐約	九〇盾
同倫敦	一四六盾
上海(參考價)	八一圓二分
上海(同銀)	八一圓二分
香港(參考價)	七八弗
香港(同銀)	八三圓
廣州(同銀)	八一圓四分三
福州(同銀)	八一圓四分三
汕頭(同銀)	八一圓四分三
香港(同銀)	八三圓二分一
廈門(同銀)	八三圓二分一

特電

臺北 陶家瀛

通宵人物醫成績。歐象應知。奉命派出所。小使往喚。彼等仍頑強不應。爲是。

岡山 各溪增水

十二日臺南高雄間二層溪增水五六尺。自動車及徒步交通。一時杜絕。又橋保護九點。第四保。蔡恢受。第五保李水。第六保林蔡山。第八保秦順郎。第十保李阿九。保甲聞林。第十一保顏樹。第十二保曾樹棋。第十三保曾清福。第十四保淵陸。第十五保丁藏淵。

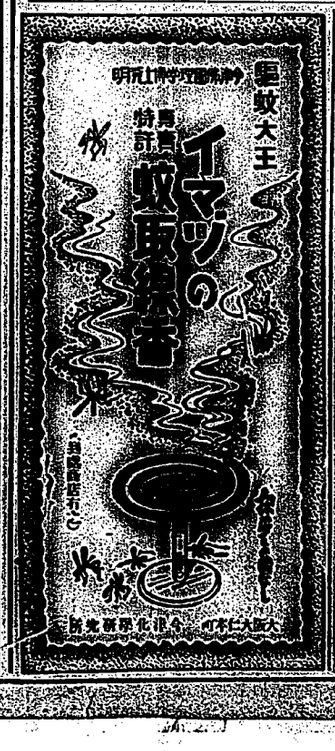
羅東 洋琴披露

羅東郡利澤簡公學校。者番山兒。素保護者。寄附洋琴一臺。去十二日下午一時。在同校開唱歌會。第一部十五回。第二部十四回。學校兒童而外。有處女會員。出演數回。下午三時半散會。

節約百圓

鳳山 久旱逢甘

高雄州鳳山郡下。自數月來。地土乾燥。各種植物缺水難堪。一般農作者。皆用石油發動機。或古式水車。揚水灌溉。然苦我不少。然自十二日朝。突然雷雨。約下有二寸之多。稱久旱逢甘云。

當選保正

高雄州鳳山郡鳳山街。各保正任期滿了。月十二三兩日間。午前八時。至午後五時。在三角窓保甲聯合事務所。開始選擧。當選者如下。第一保林水枝。第二保蘇蔡夏。第三保陳宗能。第四保蔡恢受。第五保李水。第六保林蔡山。第八保秦順郎。第十保李阿九。保甲聞林。第十一保顏樹。第十二保曾樹棋。第十三保曾清福。第十四保淵陸。第十五保丁藏淵。